

# 田尻だより

2019年  
7月号  
Vol. 14

次回の田尻だよりは  
8月発行予定です。

担当：千葉 佳奈

皆さんこんにちは。いつも雁音米をご愛用下さいまして、ありがとうございます。

6月に入り、梅雨入りしたところが多くあると思ひます。私たちがいる田尻も6月7日に梅雨入りしました。晴れた日が続いていると、梅雨入りしたことをうつかり忘れている今日この頃です。

6月12・13日の2日間で生きもの勉強会を行いました。今年の勉強会は「トンボ・魚類・貝類」でした。関東から講師の先生をお呼びして、講義をしていただきました。農家さんが50名ほど参加され、皆さん熱心に学ばれていました。赤トンボだけでも1-2もの種類がいると教えてもらい、そんなにもいろんな種類がいるんだと驚きました。魚類・貝類では、メダカやドジョウ・タニシなどのお話を聞いていただきました。魚類・貝類の食べ物の共通点はプランクトンの中のミジンコでした。

は、米作りをする上では私たちを支えてくれています。私たちを支えてくれていることが分かりました。その上で、雁音米を作るにあたって、今いる生きものを大切にしながら、米作りをしていかなければいけないと想いました。

は、米作りをする上では私たちを支えてくれています。私たちを支えてくれていることが分かりました。私たちを使えているということが分かりました。

は、米作りをする上では私たちを支えてくれています。私たちを使えているということが分かりました。害虫(カメムシなど)をヒントが食べててくれることも学ぶことができました。



講師の先生→

←生きもの勉強会

## 米暦～こめごよみ～

6月6日～  
6月11日 本田手取り除草

6月7日～  
6月26日 畦畔草刈り

生きもの勉強会を通じて、私が思つてゐる以上に生きもののたちのおかげで田んぼを使えていることが分かりました。害虫(カメムシなど)をヒントが食べててくれることも学ぶことができました。たくさん生きもののがいる中で育っている雁音米を食べていただけることを嬉しく思います。

## 【新人日記】